

印西大師 第30番 木下・上町観音堂

- 1 名称 (No.030)〔手引鏡：観音堂〕〔資料館：観音堂〕〔行程表：観音堂〕
- 2 場所 印西市木下776付近 上町観音堂
大森・東野原大師堂から道程約790m
GPS座標 35.83755507485345, 140.15188381484376
- 3 由緒 天台宗
池田776にあり天台宗で三宝院に所属し十一面観音を本尊とする。(平成6年寺院堂庵明細表)
観音堂内には、銅造十一面観音立像が安置されており江戸時代中期に結縁寺から移されたと伝えられている。(印西市観光協会HPより)
- 4 御堂 大師堂の中に丸彫の御大師様が1体あり。隣に番外の大師堂がある。
- 5 境内 2つの大師堂、子安講、印西七福神(寿老人)、観音堂、上町山車蔵のほか、たくさんの石造物がある。
- 6 写真 (2019.06、2019.08、2023.01、2023.09撮影)



大師堂



御大師様



大師堂



上町観音堂全景



山車蔵 (左) と観音堂 (右)



観音堂内部

7 情報

(1) 印西大師 第30番 観音堂 御詠歌 (泉倉寺本による)

人多く立集(たちあつま)れる一の宮 昔も今も栄ひぬるかな

四国八十八ヶ所 第30番 真言宗豊山派 百々山(どどさん) 東明院 善楽寺(ぜんらくじ) 写し

(2) 銅造十一面観音立像

像は銅製で、頭と体を一度に鋳造しており、前後に合わせる鋳型を使ったものと考えられます。内部は頭頂まで空洞で、銅の厚さは3~4ミリメートルです。像高50.5センチメートル、表面は鍍金を施したようで、肩や背面の条帛が垂れ下がったところに鍍金が残っていますが、

A standing Buddhist statue, likely a Bodhisattva, wearing a dark robe and holding a staff or scepter. The statue is mounted on a tiered, ornate base.

印西大師 番外 木下・上町観音堂

- 1 名称 (No.030)
- 2 場所 印西市木下776付近 上町観音堂
大森・東埜原大師堂から道程約790m
第30番大師堂の右隣り。
GPS座標 35.83755507485345, 140.15188381484376
- 3 由緒
- 4 御堂 大師堂の中に丸彫の御大師様が1体あり。右にもう1体石像があるが御大師様ではなくお地蔵様か？
- 5 境内 第30番大師堂、番外大師堂、子安講、印西七福神(寿老人)が並んでいる。
- 6 写真 (2023.01、2023.09撮影)



大師堂



御大師様（左）とお地蔵様？



大師堂



大師堂（左：第30番、右：番外）



子安講



印西七福神（寿老人）